

第1回 10/7(水)13:30~15:00

図書館大セミナー室(東キャンパス)

人生100年時代一食と健康を考える
～大学は知の宝庫～

講師 野澤 義則(名誉教授)

人生100年時代を迎え、元気で長生きし健やかに老いる健康長寿に対する関心が益々高まりつつあります。そのための基本は適切な食事(栄養)・運動・休養(睡眠)であり、生活習慣病が予防・改善されることはよく知られています。最近高齢者のフレイル(虚弱:健康と病気の間)の重要性が注目されていますが、栄養や運動により健康に戻ることができます。“元気で長生き”を皆さんと考えます。

第5回 11/13(金)13:30~15:00

図書館大セミナー室(東キャンパス)

活字！を考える
～大学は知の宝庫～

講師 アン・ドリュー・デュア(本学教授)

東西の文明と科学技術の発展を駆使したのは、活字です。活字の発明は大量印刷と学問の普及を可能にしたが、その偉大な発明をしたのは果たして、グーテンベルクだったのでしょうか？

第2回 10/15(木)13:30~15:00

図書館大セミナー室(東キャンパス)

夫婦愛を考える
～大学は知の宝庫～

講師 田上 博幸(本学講師)

精神的に自立した夫婦関係について考え、真の愛情と依存性の関係との違いとはどのようなものか。様々な事例をあげながら考えてみます。

第6回 12/2(水)13:30~15:00

図書館大セミナー室(東キャンパス)

検査値の「H」「L」を考える
～大学は知の宝庫～

講師 多和田 嘉明(本学講師)

病を治すには、病気の診断と治療効果判定が必要ですがどちらも検査が重要です。その検査を担い集とするのが「臨床検査技師」です。ところで検査報告書をご覧になる時多くの方は数値より「H」や「L」のマークが気になるのではないのでしょうか？この判定はどのようにされているのか一緒に考えてみましょう。

第3回 10/21(水)13:30~15:00

図書館大セミナー室(東キャンパス)

源氏物語を考える
～大学は知の宝庫～

講師 木戸 久二子(本学教授)

世界最古の長編小説と言われ、およそ1千年にわたって読み継がれてきた『源氏物語』。平安時代の貴族社会を舞台に展開される光源氏の物語を、さまざまな角度から鑑賞していきます。2千円札、国宝の『源氏物語絵巻』、変体仮名、平安時代の日本語再現音声等、雅な『源氏物語』の世界を楽しみましょう。

第7回 12/18(金)13:30~15:00

図書館大セミナー室(東キャンパス)

ベートーヴェンの音楽の新鮮さを考える
～大学は知の宝庫～

講師 菅野 道雄(本学教授)

2020年、ベートーヴェン生誕250年にあたります。この機会に、なぜ彼は西洋音楽最大の巨人として評価されているのか、何が先人たちと違ったのか、その音楽の新鮮さについて考えてみたいと思います。

第4回 11/5(木)13:30~15:00

図書館大セミナー室(東キャンパス)

「つながり」から健康長寿を考える
～大学は知の宝庫～

講師 大津 真一(本学講師)

「健康や長生きの秘訣は？」と聞かれると、規則正しい生活、バランスの取れた食事、運動といった生活習慣の話になりがちです。しかし、近年、様々な研究から、生活習慣と同等あるいはそれ以上に社会的つながりが重要であることが分かってきました。今回は、「社会的つながり」の観点から健康長寿について考えるとともに、他者とのつながりを持てる簡単なワークを紹介します。

◆◆交通案内◆◆

【岐阜バス】

路線バス「JR岐阜バスターミナル③のりば」または
「岐阜バスターミナル④のりば」で乗車、
「東海学院大学前」下車(徒歩5分)

【各務原ふれあいバス:那加線】

各務原ふれあいバス:那加線(1乗車100円)に乗車、
「東海学院大学南」下車(徒歩5分)

【自家用車】

東キャンパス駐車場(図書館前ロータリー)に参加者用
駐車場をご用意しますのでご利用下さい。

